

一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）																				
1	質問 (総括)	5 宮前 一夫	<p>市の人口変化・各地区の市街化に伴う居住エリアの変化に伴い、各選挙時のポスター掲示板や、投票区の見直しなどを行うことで、市や選挙管理委員会として、少しでも投票率のアップ、政治への関心、投票意識の向上への補完を図ってはどうか。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>昨年、県議選・市長選・市議選におけるポスター掲示板の箇所は、市内66カ所であったとお伺いしているが、この7月10日実施の参議院選挙に向けて、掲示板の設置個所の見直し、更新等は検討しているのかをお伺いしたい。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>過去5年間（市制施行以降）を見ても、平成24年12月16日、平成26年12月14日実施の衆議院議員総選挙、平成25年7月21日実施の参議院議員通常選挙、平成26年3月16日実施の県知事選挙が行われているが、その際も見直し等は行ったのかをお伺いしたい。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(3)</td> <td>ここ何回かの市議会議員選挙（平成15年・19年・平成27年）を見ても、約10%ずつ投票率が下がっている。その分析は行っているのか、また、見解をお伺いしたい。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(4)</td> <td>現在市内9カ所の投票所があるが、その選定にあたり、利便性、エリアカバーの平等性などの観点から見ているのか、それともどのような見解から設定しているのかをお伺いしたい。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(5)</td> <td>期日前投票所を増やす流れにあるが、その必要性はないのではないか（学校や、ショッピングセンターなどへ）。市としての見解を改めてお伺いしたい。</td> </tr> </table>	(1)	昨年、県議選・市長選・市議選におけるポスター掲示板の箇所は、市内66カ所であったとお伺いしているが、この7月10日実施の参議院選挙に向けて、掲示板の設置個所の見直し、更新等は検討しているのかをお伺いしたい。	(2)	過去5年間（市制施行以降）を見ても、平成24年12月16日、平成26年12月14日実施の衆議院議員総選挙、平成25年7月21日実施の参議院議員通常選挙、平成26年3月16日実施の県知事選挙が行われているが、その際も見直し等は行ったのかをお伺いしたい。	(3)	ここ何回かの市議会議員選挙（平成15年・19年・平成27年）を見ても、約10%ずつ投票率が下がっている。その分析は行っているのか、また、見解をお伺いしたい。	(4)	現在市内9カ所の投票所があるが、その選定にあたり、利便性、エリアカバーの平等性などの観点から見ているのか、それともどのような見解から設定しているのかをお伺いしたい。	(5)	期日前投票所を増やす流れにあるが、その必要性はないのではないか（学校や、ショッピングセンターなどへ）。市としての見解を改めてお伺いしたい。										
(1)	昨年、県議選・市長選・市議選におけるポスター掲示板の箇所は、市内66カ所であったとお伺いしているが、この7月10日実施の参議院選挙に向けて、掲示板の設置個所の見直し、更新等は検討しているのかをお伺いしたい。																						
(2)	過去5年間（市制施行以降）を見ても、平成24年12月16日、平成26年12月14日実施の衆議院議員総選挙、平成25年7月21日実施の参議院議員通常選挙、平成26年3月16日実施の県知事選挙が行われているが、その際も見直し等は行ったのかをお伺いしたい。																						
(3)	ここ何回かの市議会議員選挙（平成15年・19年・平成27年）を見ても、約10%ずつ投票率が下がっている。その分析は行っているのか、また、見解をお伺いしたい。																						
(4)	現在市内9カ所の投票所があるが、その選定にあたり、利便性、エリアカバーの平等性などの観点から見ているのか、それともどのような見解から設定しているのかをお伺いしたい。																						
(5)	期日前投票所を増やす流れにあるが、その必要性はないのではないか（学校や、ショッピングセンターなどへ）。市としての見解を改めてお伺いしたい。																						
2	質問 (一問一答)	9 金村 哲夫	<p>1 地域農業の活性化について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>野々市産業戦略会議の状況を含めて「野々市ブランド農産物」の確立を問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>本市の農地面積と野々市市農業委員会の継続のあり方を問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(3)</td> <td>本市における農業政策の推進を問う。</td> </tr> </table> <p>2 全国樁サミット野々市大会開催について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>全国樁サミット野々市大会の準備状況を具体的に問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>中央公園の施設等の工事の進捗を問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(3)</td> <td>全国樁サミット野々市大会が閉幕した後の樁を使ったまちづくりをどのように考えているのかを問う。</td> </tr> </table> <p>3 野々市市営墓地整備計画について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>市営墓地公園の今後の事業進捗を具体的に問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>市営墓地周辺の定住化を促進するための施策を問う。</td> </tr> </table> <p>4 公共広告物の点検について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>公共広告物(看板等)の安全管理をどのような方法で行っているかを問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>点検でどこまでの実態が分かるのかを問う。</td> </tr> </table>	(1)	野々市産業戦略会議の状況を含めて「野々市ブランド農産物」の確立を問う。	(2)	本市の農地面積と野々市市農業委員会の継続のあり方を問う。	(3)	本市における農業政策の推進を問う。	(1)	全国樁サミット野々市大会の準備状況を具体的に問う。	(2)	中央公園の施設等の工事の進捗を問う。	(3)	全国樁サミット野々市大会が閉幕した後の樁を使ったまちづくりをどのように考えているのかを問う。	(1)	市営墓地公園の今後の事業進捗を具体的に問う。	(2)	市営墓地周辺の定住化を促進するための施策を問う。	(1)	公共広告物(看板等)の安全管理をどのような方法で行っているかを問う。	(2)	点検でどこまでの実態が分かるのかを問う。
(1)	野々市産業戦略会議の状況を含めて「野々市ブランド農産物」の確立を問う。																						
(2)	本市の農地面積と野々市市農業委員会の継続のあり方を問う。																						
(3)	本市における農業政策の推進を問う。																						
(1)	全国樁サミット野々市大会の準備状況を具体的に問う。																						
(2)	中央公園の施設等の工事の進捗を問う。																						
(3)	全国樁サミット野々市大会が閉幕した後の樁を使ったまちづくりをどのように考えているのかを問う。																						
(1)	市営墓地公園の今後の事業進捗を具体的に問う。																						
(2)	市営墓地周辺の定住化を促進するための施策を問う。																						
(1)	公共広告物(看板等)の安全管理をどのような方法で行っているかを問う。																						
(2)	点検でどこまでの実態が分かるのかを問う。																						

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
3	質問 (一問一答)	6 西本 政之	<p>1 市役所庁舎駐車場について</p> <p>(1) 障がい者用駐車スペースに屋根を設置せよ</p> <p>2 水防実施計画について</p> <p>(1) ゴムボート等、水害時に必要な備品の配備を急げ。</p> <p>3 野々市小学校の増築について</p> <p>(1) 平成28年度に8教室不足となる予測がある中、6教室の増築を計画している。8教室増築すべきと考えるがいかがか。</p> <p>4 全国学力・学習状況調査について</p> <p>(1) 文部科学大臣が過去問題の練習を批判した。本市でも行われている過去問題の練習は点数至上主義ではないかという声がある。学力調査の本来の趣旨・目的に沿うのであれば、過去問題の練習はやめるべきと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 文部科学省からの「全国学力・学習状況調査に係る適切な取組の推進について」という通知を受けて、具体的にどの様な取組を行ったのか伺う。</p>
4	質問 (一問一答)	1 五十川員申	<p>1 PFI事業について</p> <p>(1) 野々市小学校PFI事業において要求水準書内での想定学級数及び児童数の算出において事業者や第三者機関へのサウンディング調査を行ったか教えてください。</p> <p>(2) 本市で行われた、全PFI事業に対して応札のあった事業者数と、市内事業者からの応札数を教えてください。</p> <p>(3) 県内金融機関や、市内事業者に向けてPPP/PFI事業についての勉強会を開催してはどうか？</p> <p>2 起業家支援について</p> <p>(1) 現在行われている起業家育成や、起業家支援について教えてください。</p> <p>(2) 市内で起業に挑戦する若者の奨学金支払い補助を行ってはどうか？</p> <p>3 新たな働き方の創出について</p> <p>(1) ののいち創生総合戦略において、多様な働き方の確立という施策が書かれているがアンケートにとどまり、具体的な施策は提示されていない。今後行おうとしている本市における多様な働き方についての施策について伺う。</p> <p>(2) 外部で新たな働き方に関する公聴会を開いてきたが、保育園や認定子ども園など子どもを見てくれる施設への要望が大きかった、今年度の保育園や認定こども園の空き状況を教えてください。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
5	質問 (一問一答)	4 安原 透	<p>野々市中央地区整備事業 文化交流拠点における、施設運営について、</p> <p>1 直接運営ではなく、P F I 事業を導入したことの意義について、またP F I 事業としたことにおける本市民が享受するメリットについて。</p> <p>(1) 社会教育の大切な事業である図書館運営については、直営で運営している自治体、またP F I 事業として民間事業者に任せている自治体それぞれあるが、今回P F I 事業で民間業者（野々市中央まちづくり株式会社）に施設管理運営を任せることについて本市の財政的な利点以外に、市民の立場からどのようなメリットがあるか、具体的に伺う。</p> <p>P F I 事業として、野々市中央地区整備事業文化交流拠点の運営を民間事業者（野々市中央まちづくり株式会社）に任せることとなるが、本市および市民の意向をしっかりと反映させていくことができるか？</p> <p>(1) 今回P F I 事業で民間業者（野々市中央まちづくり株式会社）に施設管理運営を任せることで、民間業者の職員が施設の運営をすることとなるが、職員の人数、質について、市がしっかりと市民サービスという視点から市の指針を反映させ、市民のニーズや声に応える為に民間業者（野々市中央まちづくり株式会社）と都度しっかりと協議することが必要となると思われる。本市の取りくみ方を伺う。</p> <p>3 新しく出来る文化交流拠点（図書館機能・市民学習センター機能）の具体的な運営について、どのように設定しているか？</p> <p>(1) (1)文化交流拠点（図書館機能・市民学習センター機能）の入館数は年間でそれぞれどれくらいの人数を想定しているのか。またそれに伴う運営職員体制（人数・質）はどのようになるのかを伺う。 (2)新図書館の開館・閉館時間・休館日については現在の図書館と比べてどのようになるのかを伺う。 (3)新図書館における本の貸出対象者は、どのように考えているか伺う。 (4)新図書館における電子図書館について、電子書籍サービスは新図書館において取り組んでいくのかを伺う。 (5)市民学習センターは本市民の芸術・文化の生涯学習を担う役割の施設となると思われるが、今までその役割を担っている文化会館フォルテやカメラア、各公民館との差別化をどのように図っていくのか、新しいカタチの生涯学習施設、市民学習センター機能の方向性を伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
6	質問 (一問一答)	2 北村 大助	<p>1 野々市小学校整備事業の校舎増築について</p> <p>(1) 平成23年4月に民間資金活用型のPFI事業として野々市小学校を建て替えられて全面開校されてから6年足らずで学級数の不足により本定例会で補正予算を組まれ、校舎を増築するご提示がありましたが、当初の要求水準の求めに将来の見通しに対する当市の当時計画に問題がなかったのか、PDCAの検証を伺う。</p> <p>(2) 今後、政府の学校教育方針の動向に対して少人数教室の学級編成がさらに進んだ場合にもフレキシブルに対応出来る余裕教室を含んだ増築校舎内容になっているのか、見解を伺う。また特別支援教室の確保や特別教室など野々市小学校整備の当初有していた性能機能を十分に子どもたちが活用出来るのかを合わせて伺う。</p> <p>(3) 校舎増築の判断に至る経過の中で、平成25年から学級教室不足の課題を検討されてきたと全員協議会の席上でご説明がありましたが、教育委員会の平成26年度分点検・評価報告書の中の行政評価・実施計画や自己評価に教室不足の懸念を見込む評価がありませんが、その段階でも見通しや可能性を示すことが出来なかったのか見解を伺う。</p> <p>2 市有施設（建築物）の営繕業務について</p> <p>(1) 既設のさまざま市有施設（建築物）の延命化の観点から、各施設を管理している主管課の営繕業務を一元化し、専門的見地から設計・監理を行う必要があると考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 市役所職員の建築系有資格者及び専門的キャリアを有する職員がいない主管課が発注する営繕時、設計・監理が外部任せの比重が高く、責任所在や管理意識が不明瞭なところがある。</p> <p>(2) 各施設を管理する主管課の業務については、円滑かつ効率的に遂行する必要があり、また現在の各主管課が各々で管理することによって施設営繕の技術的不均一があってはならないと考えるが見解を伺う。</p>
7	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>1 学校グラウンド等の砂の飛散を防ぐ手立てについて</p> <p>(1) 本市では、小中学校や県立高校など他の施設について、砂ぼこりの被害を解消するためにどのような手立てを考えておられるのか、お伺いします。</p> <p>2 野々市市観光物産の今後について</p> <p>(1) のっティグッズの活用 のっティキャラクターを通した本市の新しい魅力を引き出してPRすることもできます。いかがお考えでしょうか。</p> <p>(2) 観光について 今後の野々市の観光の取り組みにはどのようなものがあるのか、市長の所見を伺います。</p> <p>3 自転車の安全・快適な利用について</p> <p>(1) 自転車専用道路・走行帯について 昨年4月、金沢工業大学前の県道における自転車走行帯その後の交通状況を鑑みて、本市の自転車専用道路もしくは走行帯について、今後の取り組みについてお考えをお聞かせください。</p> <p>(2) 自転車の走りやすい街づくりについて 石川中央都市圏連携推進の課題として、若い人だけでなく、高齢者の自転車の利用拡大に向け、自転車道や駐輪場の整備を積極的に進めるほか、自転車を共同で利用する「自転車共有システム」の導入や自転車を電車に持ち込める「サイクルトレイン」の拡大などを検討してはどうか、お伺いします。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）	
8	質問 (一問一答)	3 馬場 弘勝	1 災害時における行政機関の対応、業務継続計画（BCP）について	
			(1)	業務継続計画（BCP）とは、災害時に行政自らも被災した際に、実施すべき非常時優先業務や対応手順をあらかじめ定める計画である。内容に関して全職員への周知徹底はされているのか。また、研修、訓練等どのような方法でどのくらいの時間を設けて実施しているのか。
			(2)	勤務時間外における職員の参集体制について、発災後1時間、3時間の参集可能な算定人数の見込みが甘いのではないかと。根拠を示せ。
			(3)	本庁舎が使用できなくなった場合の代替庁舎について、数か所の代替施設のリストを順位付けして作成すべきではないかと。
			(4)	発電機の起動点検と電力供給確認を一定期間ごとに実施しているか。また、行政データのシステム稼働が困難な場合の業務継続についての考え方、対策方法を示せ。
			2 災害時における相互応援協定と職員の災害対応力の向上について	
			(1)	愛知県東浦町と相互応援協定を締結してから6年が経過した。東浦町との意見交換や具体的な対策会議、訓練の実施状況を問う。
			(2)	被災地支援として派遣された本市職員の経験を伝える仕組み、他の職員の災害対応力の向上につながる取り組みの実施状況を問う。
			3 野々市市総合防災訓練5か年計画について	
			(1)	本年度は総合防災訓練5か年計画のうちの3年目となる。初動体制を強化するための野々市市災害対策本部としての訓練内容、本市職員が実施する訓練内容を問う。

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
9	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>1 子どもの貧困対策について</p> <p>(1) 厚生労働省が発表した2012年時点の日本の18歳未満の子どもの貧困率は16.3%と約6人に1人となっている。2005年は14.3%、2009年は15.7%で、年々貧困の度合いが深刻化していることを示している。なかでも母子世帯の貧困率は2012年時点でも54.6%と突出して高く深刻である。こうした実態を受けて、①市としても子どもの貧困の実態調査を行うとともに、②庁内に横断的にとりくむ対策チームを立ち上げ、どういう対策をいつまでにとるのか、目標を決めてとりくむことが必要ではないか。</p> <p>(2) 貧困に対する一番の命綱は生活保護です。母子世帯の貧困率を見て分かるように、就労支援だけでは貧困は解決しません。子どもの貧困は見えにくいのが現実です。子どもがいる家庭に行政自らが働きかけるよう転換しなければ貧困対策になりません。生活保護の運用改善、就学援助の基準と額の引き上げ、対象項目を広げることや、子ども医療費無料化が必要でないか。</p> <p>(3) 就学援助を必要な子どもがもれなくきちんと利用できるようにするためにも条例化が必要ではないか。</p> <p>2 新市立図書館について</p> <p>(1) ①図書館の要は図書館司書です。優れた知識・能力は時間をかけた経験の中で蓄積され得られるものであり、それには安定した継続雇用を保障することが必要と考えるが、市の考えを伺う。 ②市職員以外の司書の雇用は図書館流通センターがおこなうのか。 ③図書館流通センターでは契約社員等から社員に登用された事例はあるのか。あるとすればその割合は。</p> <p>(2) ①インターネット利用時間は制限されるのか。 ②図書館施設の使用は無料だが、市民学習機能ゾーンも図書館施設と理解してよいか。</p> <p>(3) 新図書館の館長は決まったのか。また、どのような経歴の方なのか。</p> <p>3 ごみの減量化の推進について</p> <p>(1) 昨年3月に鶴来の埋め立て最終処分場が閉鎖され、平成30年供用開始を目指し白山市小川町地内で新しい最終処分場が建設されているが、新施設も限りある施設であり、野々市市としては、市民・事業所にいっそうのリフューズ・リデュース・リユース・リサイクルの啓発を行いごみの減量化の取り組みに協力を求める必要があるのではないか。</p>